

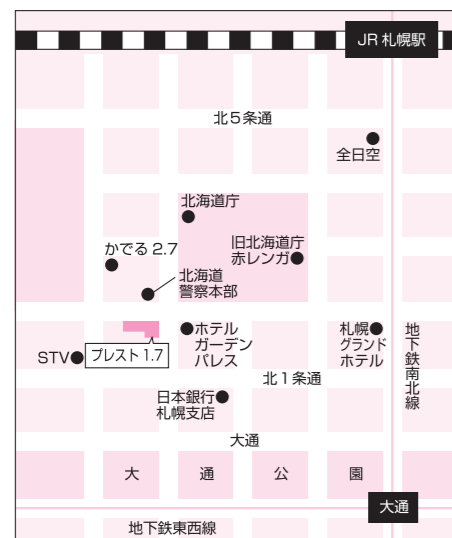


公益財団法人 アイヌ民族文化財団とは…

当公益財団は、アイヌ文化の振興、アイヌの伝統等に関する知識の普及及び啓発を図るための施策の推進のほか、民族共生象徴空間(愛称:ウポポイ)の運営を行っています。

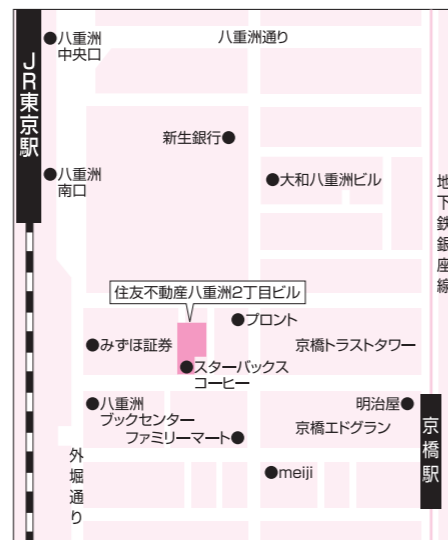
多様な価値観が共生し、アイヌの人々の民族としての誇りが尊重される共生社会の実現を図り、あわせて我が国の多様な文化の一層の発展に寄与するため、国内外においてさまざまな事業を実施しています。

●公益財団法人アイヌ民族文化財団



〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目
プレスト1.7 (5階)
TEL.011-271-4171 FAX.011-271-4181
e-mail:ainu@ff-ainu.or.jp

●アイヌ文化交流センター



〒104-0028 東京都中央区八重洲2丁目4番13号
住友不動産八重洲2丁目ビル(3階)
TEL.03-3245-9831 FAX.03-3510-2155
e-mail:acc-tokyo@ff-ainu.or.jp

- アイヌ民族文化財団 Webサイト
- ウポポイ Webサイト

<https://www.ff-ainu.or.jp/>
<https://www.ainu-upopoy.jp/>

令和4年度

アイヌ語ラジオ講座

Ainu radio course

講師 しも くら え み
下倉絵美



4月 ▶ 6月 (vol.1)

… STVラジオ …

[毎週日曜日] あさ 7:00~7:15

STVラジオのホームページでこれまでの放送を聴くことができます。

<https://www.stv.jp/radio/ainugo/>

公益財団法人 アイヌ民族文化財団

はじめに

アイヌ語は、アイヌの人たちが話してきた独自の言語です。今でも、私たちが普段から身近に触れているアイヌ語として「地名」があります。アイヌ語が由来とされる地名は、北海道をはじめ、サハリン(樺太)や千島列島、それに東北地方にも数多く残されています。地名の他にも、「エトピリカ」「ラッコ」「トド(トド松、キタアシカ)」「ケイマフリ」など、アイヌ語由来として意識されずに使われている言葉が多くあります。

現在では、アイヌ語の話者は減少し、アイヌ語を日常会話の言語として使われることが、全くなく、知っている単語も会話の中に稀に聞かれるだけです。それでも祖先から伝えられてきた言葉を残していこうと、地域においてさまざまな活動が行われています。

この「アイヌ語ラジオ講座」では、初心者向けのやさしいアイヌ語の講座をラジオで放送しております。多くの方々がアイヌ語に触れるきっかけとして、また、初級のアイヌ語を学習する機会として、平成10年よりさまざまな講師をお招きして開講しております。

令和4年度は、4月から1年間にわたって、講師に阿寒湖畔にお住いの下倉絵美さんをお迎えして、アイヌ語の「道東方言」を学んでいきます。

さあ、私たちと一緒に、アイヌ語の世界をのぞいてみませんか。

2022年4月

「アイヌ語ラジオ講座」テキスト Vol.1 目次

テキストは3か月ごとに発行しています。

講師・支援研究者の紹介	2P
講座のスケジュール	3P
レッスン1～13	4P
収録CD等の貸出について	30P
アンケート	31P
賛助会員募集のお知らせ	33P

令和4年度

アイヌ語ラジオ講座

Ainu radio course

講師 しも くら え み
下 倉 絵 美



..... 4月 ▶ 6月 (vol.1)



講師・執筆者

しも くら え み
右：下 倉 絵 美

指導者育成事業第12期修了生
カピウ&アパッポ（グループ名）

協力者

ごう う こん ふ き こ
左：郷 右 近 富 貴 子

指導者育成事業第12期修了生
カピウ&アパッポ（グループ名）

カピウ&アパッポについて

釧路市阿寒湖のアイヌコタンで生まれ育った、床絵美(旧姓) = カピウ(カモメ)、郷右近富貴子 = アパッポ(花)の姉妹グループ。幼き頃からアイヌ文化に触れて育ち、現在、阿寒湖畔を拠点にアイヌ文化伝承に取り組んでいる。2人を追ったドキュメンタリー映画『kapiw(カピウ)とApappo(アパッポ)～アイヌ姉妹の物語』が2016年11月に公開された。

HP: <https://kapiw.jimdofree.com>

（支援研究者 ^{ふじむらひさかず} 藤村久和 北海学園大学名誉教授）

【このテキストのアイヌ語と表記の仕方について】

現在のところアイヌ語には共通的な表現はあるものの、それぞれの地方での言い方が異なります。そのため、このテキストでは担当講師の方言、北海道東部方言でのアイヌ語をご紹介します。

スケジュール

月	日	Lesson	テーマ	ページ
4月	3日	1	こんにちは！～挨拶の言葉	4
	10日	2	アイヌ語の発音～	6
	17日	3	私は(が)～する、あなたは(が)～する/一人称・二人称	8
	24日	4	私は(が)～を～する、あなたは(が)～を～する/他動詞	10
5月	1日	5	彼は(が)～する、/彼は(が)～を～する/三人称・自動詞と他動詞	12
	8日	6	いい天気ですね！～天候の言葉	14
	15日	7	はい、いいえ～<e・(h)omo>肯定と否定の言葉	16
	22日	8	冬の歌～upopo/ウポポ	18
	29日	9	物語～「うさぎのしっぽ」山本多助エカシより	20
6月	5日	10	春～植物・樹木の言葉	22
	12日	11	山に行きたい！～行きましょう！	24
	19日	12	早春の阿寒	26
	26日	13	おさらい	28

こんにちは！ 挨拶の言葉

イッショロレ～！ issyorore

会話

- 私 : イッショロレー issyorore お久しぶり～
- あなた: イッショロレー issyorore お久しぶり～
- 私 : エ イワンケ ノ アン ヤ? e iwanke no an ya? 元気でいたかい?
- あなた: ク イワンケ ワ ku iwanke wa 元気だよ
- 私 : クアニ ウサ ピリカ ナ ku ani usa pirka na! 私もいい(健康、だ)よ
- スイ ウヌカラ アン ナ～! suy unukar an na! また会いましょう
- あなた: エ～ ナースイ ウヌカラ アン ナ～! e na suy unukar an na! はい(うん)
(きっと) また会いましょう

単語

アイヌ語	ローマ字表記	日本語
イッショロレ	issyorore	お久しぶり
エ	e	あなたは、君が、あなたの、
エ～	e～	だよ、はい、
ク	ku	私、僕、俺、私は、僕が、
イワンケ	iwanke	元気、健康だ、達者だ、
ヤ	ya?	～(です) か?
ワ	wa	～(だ)わ、～(です)よ、
スイ	suy	また、再び、再三再四、更に
ウヌカラ アン	unukar an	私達が会う、再会する
ナ～	na	～(しま)しょう
ピリカ	pirka	良い、良かった、素晴らしい
ウサ	usa	～も、(など)も、

藤村先生の一言

暫く会っていない人同士が偶然出会ったの挨拶で「今日は」とは言いません。
日本語でも挨拶語は無いのです。
「今日は」→「今日はいかがですか?」
「お早うございます」→「お早いですね」
という意味にアイヌ語ではなりません。



私は(が)～をする/あなたは(が)～をする

目的語＋主語＋他動詞

ク	チャペ ク オマフ cape ku=omap	「私が(は)ネコを可愛がる」	～を可愛がる
わたし ku	チミフ ク カラ cimip ku=kar	「私が(は)服を作る」	～を作る
一人称			

エ	イソポ エ ヌカラ isopo e=nukar	「あなたが(は)ウサギを見る」	～を見る
あなた e	ラジオ エ ヌ radio e=nu	「あなたが(は)ラジオを聞く」	～を聞く
二人称			

単語

アイヌ語	ローマ字表記	日本語
チャペ	cape	ネコ、ネコ類の総称
オマフ	omap	～を可愛がる、～をおしがる、 ～に愛情を注ぐ
チミフ	cimip	衣服、衣類、衣装、衣服類の総称
カラ	kar	～を作る、製作する、製造する、創作する
イソポ	isopo	ウサギ
ヌカラ	nukar	～を見る、～を見つめる、～が見える、 ～を黙読する(調べる)
ヌ	nu	～を聴く、～を拝聴する、～が聞こえる、 ～を聞いている、～を聞く

アイヌ語の文法、語順は、日本語と大体同じで、「私・元気・です」と並べます。ただし、アイヌ語には日本語でいう「～が、～は、～の」にあたるものが、それぞれの単語に含まれています。

<濁音もある音>

ペカンペ(ひしの実)→ベカンベ、ハポ(母親、お母さん)→ハボ、アチャポ(叔父、伯父、おじさん)→アチャポ、フンペ(クジラ)→フンベ、など

<日本語にはあってアイヌ語にないもの>

*ツという音は無く、トゥという発音になり、国内では沖縄方言にあります。

<アイヌ語にあって、日本語で消えたもの、使われなくなった音>

イエ/ye(言う)



会話

私 : ウクラン ポロンノ アプト アシ コロカイ
 タント シリ ピリカ
 ukuran poronno apto as korkay
 tanto sir pirka

昨晚たくさん雨がふったけれど、
 今日は良い天気だね～

あなた: エー! ソンノ タント シリ ピリカ ワ!
 コロカイ タヌクラン ウパシ アシ ク ヌ
 e~! sonno tanto sir pirka wa!
 korkay tanukuran upas as ku=nu

そうだね～! 本当に今日はいい天
 気だね! だけど、今夜雪降るって
 聞いたよ。

私 : イヤホイ!
 iyahoy!!

ええ～!

単語

アイヌ語	ローマ字表記	日本語
ウクラン	ukuran	昨晚、ゆうべ
ポロンノ	pronno	いっぱい、多量に、
アプト アシ	apto as	雨が降る、降雨する、
コロカイ	korkay	～だけど、けれども、しかし、だが、
タント	tanto	今日、本日、
シリ	sir	①地、山、島、そのあたり、様子、見える 有様、②天気、気候、気象、
ピリカ	pirka	良い、良かった、素晴らしい
エ～	e	はい、そうだね、わかりました、
ソンノ	sonno	本当に、とつても、実に
タヌクラン	tanukuran	今晚、今夜
ウパシ アシ	upas as	雪が降る、降雪する、
ク ヌ	ku=nu	私が＝聞く、僕は～を聞いた
イヤホイ!	iyahoy!!	驚いた時の感嘆の言葉、あれ、まあ、なん で、なんて、ありゃ、いやだ、おや、

*天気を表す言葉

アイヌ語	ローマ字表記	日本語
ヌムネウパシ	numne upas	あられ ヌム(粒)・ネ(~である)・ウパシ(雪)
コンル	konru	氷
アプト ルイ	apto ruy	雨が激しい アプト(雨)・ルイ(~が激しい)
ルヤンベ	ruyanbe	①(普通に降る)雨、②(冬は)吹雪 ルイ(激しく)・アン(ある)・ベ(もの)
ニシクル アン	niskur an	曇る、曇り ニシクル(雲影が)・アン(ある)
カパラ ニシ コロ	kapar nis kor	薄曇り カパラ(薄い)・ニシ(雲)・コロ(を持つ)
カンチウ	kanciw	雹(ひょう) (氷の)粒が大きいもの

♪(へ)エ ルプ ルプ ソ カ (へ)エ ルプ ルプ
 (h)e rup rup so ka (h)e rup rup
 その シャーベット シャーベットの 面 ~の上 そこに シャーベットが シャーベットが(固まっていく)

♪(へ)エ ルプ ルプ ソ カ (へ)エ ルプ ルプ
 (h)e rup rup so ka (h)e rup rup
 その シャーベット シャーベットの 面 ~の上 そこに シャーベットが シャーベットが(固まっていく)

* upopo/ウポポ 歌

*北海道東部で歌われている歌の一つ。

日中に、気温が上がり雪の溶けた水が気温の低下に伴って結晶化し、シャーベット状になり、それが徐々に発達して全体が氷化していく状態を歌っている。

* ukouk /ウコウク 輪唱の歌い方の事

u=互いに ko=に uk=取る

互いに取り合うという意味の、輪唱(掛け合い)で歌うアイヌの歌い方。

*ウコウクに挑戦してみよう!

単語

アイヌ語	ローマ字表記	日本語
ルプ	rup	ル/溶ける・プ/もの/シャーベット状の雪
ソ	so	面・床・床面
カ	ka	~(の)上
ルプシ	rupus	凍る、冷凍する、
ルプシカ	rupuska	凍らせる、冷凍される、冷凍させる、

メモ

アイヌの物語～うさぎのしっぽ

「うさぎのしっぽ」は山本多助エカシ(*1)の著書、「カムイ・ユーカラ」の中の物語です。

*朗読をお楽しみください

あらすじ

冬の寒い日に、どうして隣の狐の家族は裕福なんだろう？そう疑問に思ったウサギのお父さんが、キツネのお父さんに秘訣を聞いて、実践したところ…。一体どうなったのでしょうか？

山本 多助 (1904年～1993年)

1904年、釧路市春採で生まれる。

官立春採尋常小学校に通い、学校では日本語を、家ではアイヌ語を使って育つ。

1918年に学校を卒業した後は、炭坑運送の馬夫、漁夫、造材労働などで生計を立てる。子供の頃からアイヌの文化や伝承をアイヌの古老から聞く事が好きで、それらを書き記し出版する事を生涯の仕事とする。

戦後はアイヌ復権運動やアイヌ文化の伝承保存に力を注ぎ、1950年第1回阿寒湖まりも祭り*2では全体を取り仕切る司祭長を務めた。

アイヌ語、物語などについて多くの著作を出版し、中でも「カムイユーカラ*3 アイヌ・カムイ・ラックル伝」は、「観るユーカラ」として劇化され、国内各地、諸外国で上演。

1976年、パリのユネスコ本部で上演した際には、ユーカラ・フル(語り部)としても出演し、好評を博した。

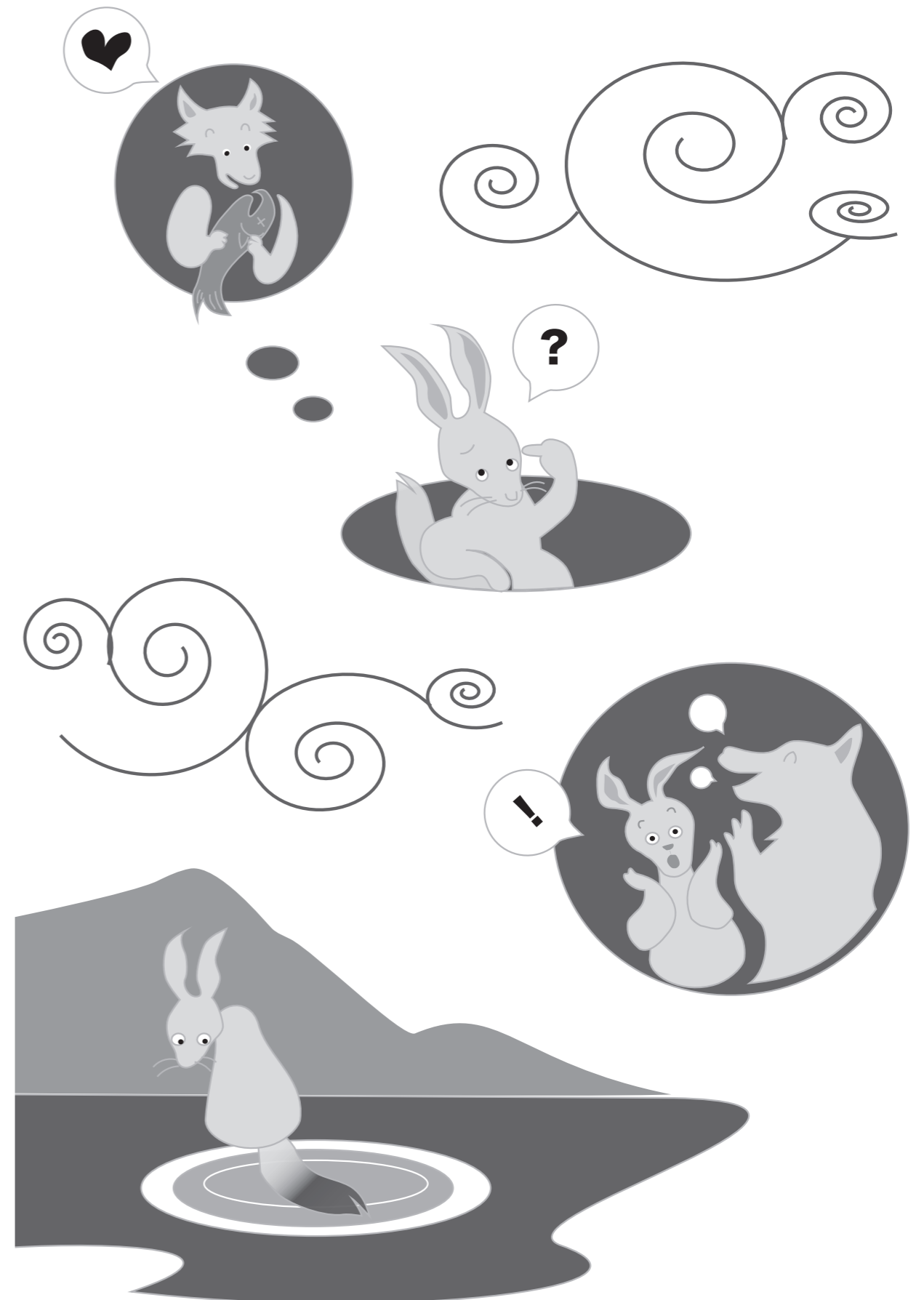
1985年、北海道文化賞を受賞。

*1 祖父、おじいさん、老人、翁、祖先(男)

*2 阿寒湖温泉で毎年10月8～10日の日程で行われる、国の特別記念物である「阿寒湖のまりも」を保護する目的のイベント。阿寒湖に丸木舟を浮かべ、まりもを迎える儀式、まりもを護る儀式、まりもを送る儀式が行われる。

*3 神謡。神々の物語は諸々の神(動物神・自然現象などの)神が自分で体験したこと、経験したことを物語るものです。

釧路市提供



パイカラ～ / paykar 春の植物・樹木の名前

～長い冬が過ぎて、阿寒の山々に春の植物が芽吹いていきます。
アイヌ語で言ってみましょう！

*フクジュソウ

チライアパッポ / ciray-apappo
チライ(イトウ)、アパッポ(花の総称)
春先に、イトウが産卵のために遡上する頃に咲く花。

*フキノトウ

マカヨ / makayo バッカイ / bakkay
マカロ / makaro

*ギョウジャニンニク

プクサ / pukusa 美幌ではムクサ/mukusaともいう
キト / kito(旭川・樺太方面)

*ニリンソウ

プクサ キナ / pukusa kina、
オハウ キナ/ohaw kinaともいう

*ネコヤナギ

ポシタ/posita←ポイシタ/poysita←ポンシタ/ pon sita
(ポン=小さい シタ=犬 /小さい犬・子犬・仔犬というアイヌ語)

*タンポポ/
ニホンタンポポ

クナウ / kunaw *太陽=クナウ/kunawといいます。

*エゾヤマザクラ

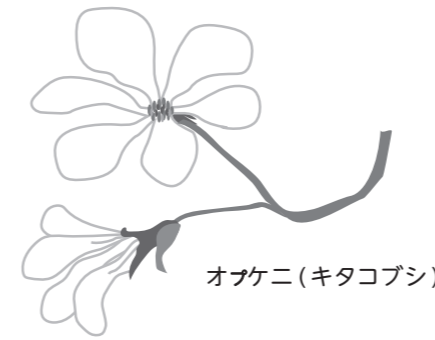
カルンパニ / karunpani (karunpa / 桜の木の皮・ni / 木)

*キタコブシ/コブシ

オプケニ / opkeni (opke=屁 ni=木)
枝の切り口の匂いが発散するので、放屁をする木と名付けられた。オ(そこから)・マウ(香気)・クシ(~を通る・過する、放す)・ニ(木)とも言われる。

*ミズバショウ

パラキナ / parakina
パラ / para (葉幅の広い) kina・(草)



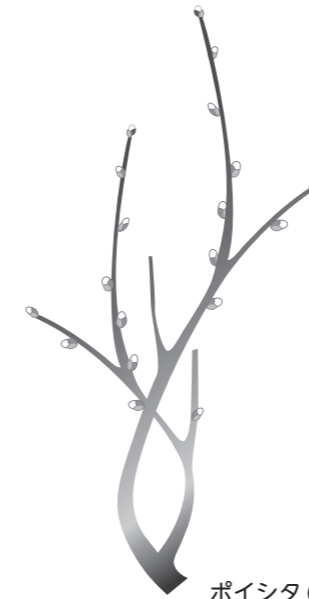
オプケニ(キタコブシ)



パラキナ(ミズバショウ)



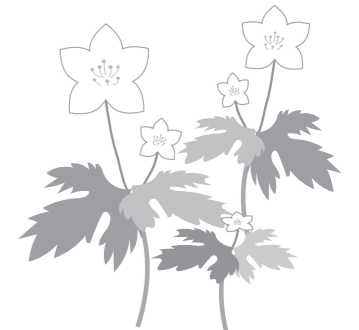
カルンパニ(エゾヤマザクラ)



ポシタ(ネコヤナギ)



クナウ(ニホンタンポポ)

プクサキナ・オハウキナ
(ニリンソウ)

藤村先生の一言

コブシはいい香りがするので魔神に利用されないようにわざと「放屁する木」という。特に風邪が流行すると、この名前を使う。寒冷な道東では夏でも風邪を引きやすいので、年中この名前を使うのです。



山にいきたい！一緒に行きましょう！

会話

- 私 : プクサ ク エ ルスイ ナ !
pukusa ku=e rusuy na ! 「ギョウジャンニクが食べたいなあ」
- あなた: ネ~ チキ キム タ パイエ アン ナ !
ne ciki kim ta paye an na ! 「それじゃあ、山に行きましょう！」
- 私 : エ~! ウトゥラノ パイエ アン ナ !
e! uturano paye an na ! 「いいね！一緒に行きましょう！」
- あなた: マキリ ネワ サラネフ ウサ
タンネケリ エ コロ?
makiri newa saranep usa
tanne-keri e=kor ? 「小刀と、肩カゴなどと長靴持った？」
- 私 : エ~! カムイノミ クキ ルスイ クス
ポンノ トノト ネワ アマム ク コロ
e! kamuynomi ku=ki rusuy kusu
ponno tonoto newa amam ku=kor. 「うん。私(が)お祈りしたいから、少しお酒とアワ(粟)を持ったよ」
- あなた: ピリカ ワ !
pirka wa ! 「いいね！」

単語

アイヌ語	ローマ字表記	日本語
プクサ	pukusa	ギョウジャンニク、キトビロ、キトビル、
ネ チキ	ne ciki	それならば、そうしたら、だったら、そうなら
キム タ	kim ta	山に、山で、
ウトゥラノ	uturano	一緒に、共に、連れだって
マキリ	makiri	小刀
サラネフ	saranep	肩掛けかご、背負いかご、手籠、こだし、
タンネ ケリ	tanne keru	長靴
エ コロ?	e=kor ?	(あなた)持ってる?
クス	kusu	~ので、だから
ポンノ	ponno	少し、少量、微量、
トノト	tonoto	お酒、お神酒、
ネワ	newa	~と
アマム	amam	雑穀(特にヒエ・アワという)
ウサ	usa	①色々な、②~などを、~なども



プクサ(ギョウジャンニク)

会話

- 私 : ペッチャ タ プクサ アン クニ ク ヤ
イヌ ナ~!
petca ta pukusa an kuni ku yaynu
na!
川べりにギョウジャンニクがあ
ると私は思うよ!
- 友人達: エ~
e
そうだね
- 私 : カムイノミ オカケ タ パイエ アン □
~!
kamuynomi okake ta paye = an ro
(山の)神様にお祈りした後で私達
は行きましょう
- 私 : エ~ ポンノ イペナ エンコレ ヤン!
e . ponno ipep en=kore yan!
そうだね、少し食べ物をください
ね
- 私 : ホイホーイ!
「hoy ho-y!」
ホイホーイ!
- 友人達: ホイホーイ!
「hoy ho-y!」
ホイホーイ!
- 友人A: カルシ クパ ワ~
karus ku=pa wa
キノコを見つけたよ
- 私 : ピリカ~! ネブ カルシ ヘ~?
pirka! nep karus he?
いいね~! 何のキノコ?
- 友人A: チキサニカルシ ネワ~
cikisani karus ne wa
タモギタケだよ~
- 私 : イイソネカ~
iisoneka
良かったねえ~!

単語

アイヌ語	ローマ字表記	日本語
キムンカムイ	kimunkamuy	山手に棲 <small>す</small> まう神様(ヒグマ)
タン	tan	この、これ
ペッチャ タ	petca ta	川べりに、岸に、川岸に
カムイノミ	kamuynomi	神に祈る、祈願する、
オカケタ	okake ta	~(した)後で、(した)後に、
パイエ アン	paye an	私達(2人以上が)行く
□	ro!	~しよう、~しましょう(ね)
チャリ	cari	~を散らす、を散布する、
カネ	kane	~しながら、~して
ポンノ	ponno	少し、少量、微量、
エン コレ ヤン	en = kore yan!	エン・en/私に・コレ・kore/~を与える ヤン・yan/~してください
カルシ	karus	キノコ

藤村先生の一言

春が来ると、楽しみなのは山菜ですが、山に住むキムンカムイ(熊)/kimunkamuyも冬眠から覚めて動き出します。人里から少し離れ山手に入るところで、入山の事を必ず大地の神に告げ、必要量を頂き、無事に下山する事を祈ります。その時にはできるだけ太い木、真っ直ぐな木を選び、その祈りの場所を決めたら、被り物、手袋などを外し、身体(髪の毛やえり)を整え、膝まづいて木の根元に持参した供物をまとめて置いて(ただし一部を残して)祈ります。帰りにはまた寄って感謝の言葉をあげ、採取したものの中から最もいいものを二つ大地の神に供えます。残っていた供物の残りを周囲に散らし、他の神々にも分配してくれるように頼みます。もし熊の足跡や糞を見つけたら、その場から静かに後ずさりし後退しながら退散します。山の恵みは人間も動物もいただくものですから、根を絶やさぬ様に気をつけて貰います。

木立の木々が混んできたら、適宜「ホーイ、ホーイ」「ホイホーイ、ホイホーイ」と二度を続けて唱え、時には手を口元に当てて入山を神々に知らせます。更に沢奥へ入ったなら、皆で、あるいは交互に歌を歌い合って現場に向かいます。



- | | | |
|-----------|---|--|
| 1 | こんにちは、お元気ですか？ | |
| | エ イワンケヤ? ク イワンケワ
e = iwanke ya? ku = iwanke wa. | あなたはお元気ですか?
私は元気ですよ |
| 2 | 発音 | |
| | コル・コロ/カラ・カル
kor / kar | コロ・コル/持つ、所有する、など
カラ・カル/~を為す、~をする、
など |
| 3 | 私は(が)~する 一人称 | |
| | ク アフカシ
ku=apkas | 「私が(は)歩く」 |
| | あなたは(が)~する 二人称 | |
| | エ モコロ
e=mokor | 「あなたが(は)眠る」 |
| 4 | 私は(が)~を~する 一人称他動詞 | |
| | チャペ ク オマフ
cape ku=omap | 「私が(は)ネコを可愛がる」 |
| | あなたは(が)~を~する 二人称他動詞 | |
| | ラジオ エ ヌ
radio e=nu | 「あなたが(は)ラジオを聞く」 |
| 5 | 彼が(は)~する 三人称 | |
| | アフカシ
apkas | (彼は)歩く |
| | チェフ オユフ
cep oyupu | (魚が)泳ぐ |
| 6 | いいお天気ですね~天候 | |
| | タント シリ ピリカ ワ/アプト アシ/ウパシ アシ
tanto sir pirka wa / apto as / upas as | 今日は良い天気だね/雨が降る
/雪が降る |
| 7 | はい、いいえ/肯定と否定の言葉 | |
| | オモ、ホモ/
omo (h)omo、somo、 | いいえ |
| 8 | 冬の歌 | |
| | ♪ (へ)エ ルフ ルフ ソ カ (へ)エ ルフ ルフ
(h)e rup rup so ka (h)e rup rup | |
| 9 | アイヌの物語~うさぎのしっぽ | |
| | 「うさぎのしっぽ」は山本多助エカシ(*1)の著書「カムイ・ユーカラ」の中の物語です。 | |
| 10 | paykar~春/植物・樹木の名前 | |
| | マカヨ パラキナ オフケニ
makayo parakina opkeni | *フキノトウ *ミズバショウ
*コブシ・キタコブシ |
| 11 | 山に行きたい!行きましょう! | |
| | ウトゥラノ パイエ アン ナ !
uturano paye an na ! | 「一緒に行きましょう!」 |
| 12 | 早春の阿寒 | |
| | ペツチャ タ プクサ アン クニ ク ヤイヌ!
petca ta pukusa an kuni ku yaynu | 「川べりにギョウジャニンニクが
あると私は思うよ!」 |

アイヌ語ラジオ講座収録CD等貸出しについて

1. 利用時間

(公財) アイヌ民族文化財団：午前9時～午後5時 (月～金)
アイヌ文化交流センター：午前10時～午後6時

2. 休業日

(公財) アイヌ民族文化財団：土・日曜日、祝日、年末・年始 (12月29日～1月3日)
アイヌ文化交流センター：月・日曜日、祝日の翌日、年末・年始 (12月29日～1月3日)

3. 申込手続から受取

下記の申込用紙を当公益財団またはアイヌ文化交流センター事務局に提出いただき、手続きが完了しましたら、収録CD等をお送りします。
また、送料は利用者負担としておりますので、送料分の切手を同封いただくか、または料金着払いにてお送りします。なお、切手を同封される場合には料金を下記までお問い合わせください。

4. 期間

申込みの日から14日以内に返却してください。

5. お問い合わせ先

(公財) アイヌ民族文化財団

〒060-0001
北海道札幌市中央区北1条西7丁目
プレスト1・7 (5階)
TEL. (011) 271-4171 FAX. (011) 271-4181
e-mail : ainu@ff-ainu.or.jp

アイヌ文化交流センター

〒104-0028
東京都中央区八重洲2丁目4番13号
住友不動産八重洲2丁目ビル (3階)
TEL. (03) 3245-9831 FAX. (03) 3510-2155
e-mail : acc-tokyo@ff-ainu.or.jp

貸出申込書

*申込番号		申込日	令和	年	月	日			
*返却期日	令和	年	月	日	*返却日	令和	年	月	日
住所	〒					氏名			
年齢	才	性別	男・女	職業					
連絡先	電話：	FAX：							
	電子メール：								
希望地域 ○で囲んでください。	平成10年度	札幌	千歳	平取	旭川	種類 ○で囲んでください。	CD (平成12～令和3年度)		
	平成11年度	白老	釧路	登別	静内				
	平成12年度	白糠	浦河	鶴川	帯広				
	平成13年度	白老①	白老②	登別①	登別②				
	平成14年度	白糠①	白糠②	鶴川①	鶴川②				
	平成15年度	平取①	平取②	平取③	平取④				
	平成16年度	旭川①	旭川②	旭川③	旭川④				
	平成17年度	静内①	静内②	静内③	静内④				
	平成18年度	様似①	様似②	様似③	様似④				
	平成19年度	平取①	平取②	平取③	平取④				
	平成20年度	旭川①	旭川②	旭川③	旭川④				
	平成21年度	静内①	静内②	静内③	静内④				
	平成22年度	白老①	白老②	白老③	白老④				
	平成23年度	旭川①	旭川②	旭川③	旭川④				
	平成24年度	鶴川①	鶴川②	鶴川③	鶴川④				
	平成25年度	浦河①	浦河②	浦河③	浦河④				
	平成26年度	平取①	平取②	平取③	平取④				
	平成27年度	石狩①	石狩②	石狩③	石狩④				
	平成28年度	十勝①	十勝②	十勝③	十勝④				
	平成29年度	白老①	白老②	白老③	白老④				
	平成30年度	平取①	平取②	平取③	平取④				
	令和元年度	十勝①	十勝②	十勝③	十勝④				
	令和2年度	静内①	静内②	静内③	静内④				
	令和3年度	静内①	静内②	静内③	静内④				
特記事項									

注1 *印の箇所は記入しないでください。注2 団体による申込みの場合には、代表者の氏名、住所等を記入してください。

リスナーのみなさまへ

「アイヌ語ラジオ講座」をお聴きいただきありがとうございます。この講座は、初心者向けのアイヌ語やアイヌ文化講座として放送しています。この講座の必要性やあり方などを検討するにあたり、みなさまのご意見、ご感想などをお聞きするものです。下記の質問について、該当の番号を○で囲み、その他のご意見などをご記入の上、お送りください。

のりしろ

※キリトリ線を切り取って、封筒にしてご郵送ください。
※封筒を作る際はのりしろをセロハンテープ等でしっかりと貼り合わせてください。

アイヌ語ラジオ講座アンケート (年齢 才 男・女)

I この講座についてお尋ねします。

問1 この講座をなにで知りましたか。
①ラジオ ②新聞 ③ホームページ ④ポスター・チラシ ⑤アイヌ語教室 ⑥その他 ()

問2 この講座を何回くらい聴いていますか。
①月に1回 ②月に2～3回 ③毎週 ④その他 ()

問3 この講座をいつ・どのような方法で聴いていますか。
①日曜日の本放送 ②放送を録音して ③radikoから ④STVラジオのHPから ⑤貸出しテープ・CD

問4 この講座の放送時間(15分間)について、どう思われますか。
①もっと短く ()分位 ②このままで良い ③もっと長く ()分位

問5 この講座の内容について、どう思われますか。
ア)「会話」「今日の言葉」について
①わかり易い ②普通 ③わかりにくい ()
イ)「単語」について
①わかり易い ②普通 ③わかりにくい ()
ウ)「コラム」について
①わかり易い ②普通 ③わかりにくい ()

問6 テキストの内容について、どう思われますか。
①もっと易しく ②このままで良い ③もっと詳しく ()

II これからの講座のあり方についてお尋ねします。

問7 この講座をラジオで放送することについて、どう思われますか。
①続けてほしい ②どちらとも言えない ③やめても良い

問8 現在の内容のほか、どのような話を聴きたいですか。
①アイヌ語を学ぶきっかけなどの体験談 ②アイヌ文化に関わる体験談 ③地域のアイヌ語・文化に関わる活動の紹介 ④その他 ()

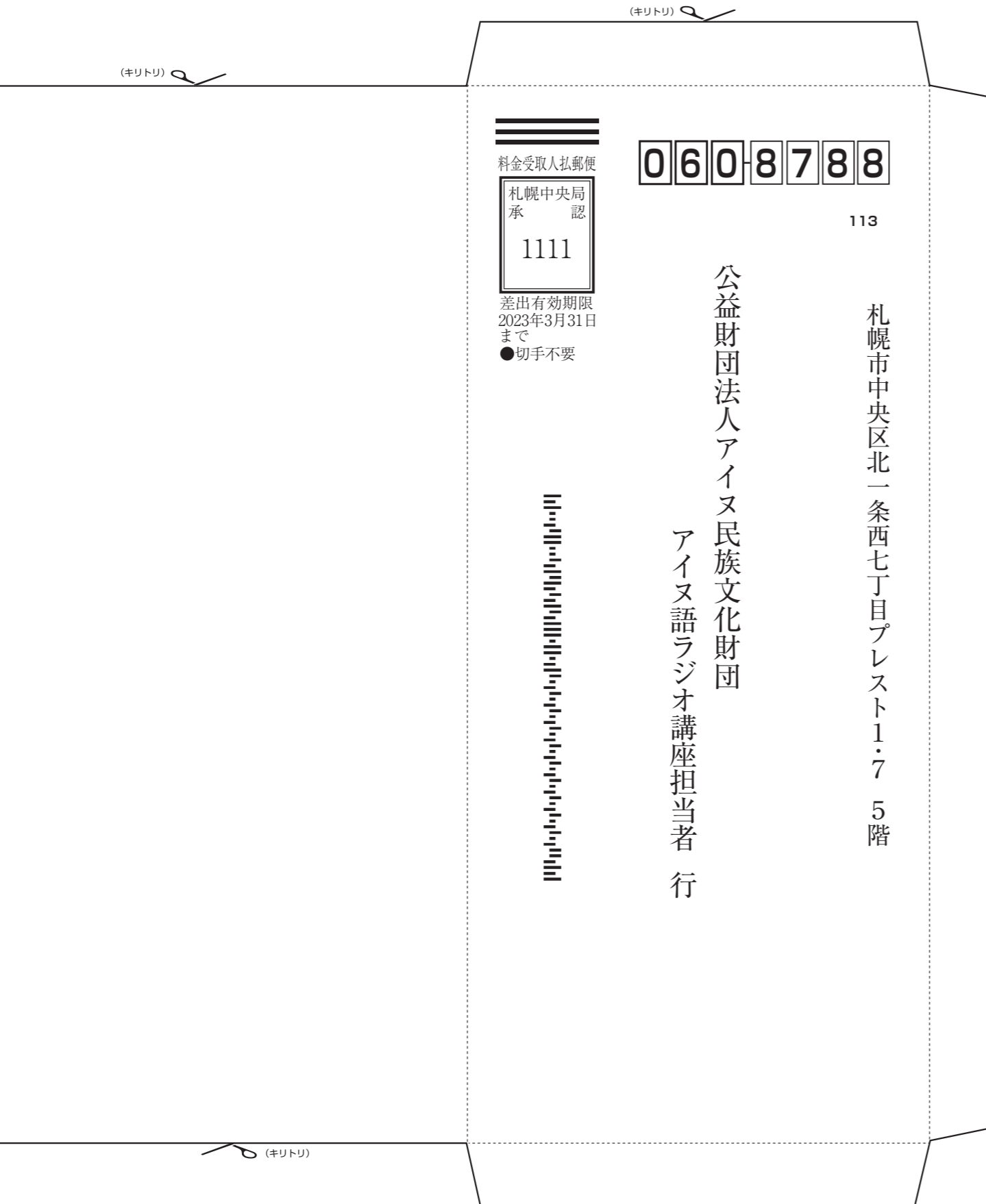
問9 「アイヌ文化の紹介」で取りあげてほしいテーマはありますか。
①ある a地名 b歴史 c歌・踊り d口承文芸 e儀礼 f工芸 gその他 () ②ない

III その他のご意見があればお聞かせください。

(令和4年4月発行分)

のりしろ

※キリトリ線を切り取って、封筒にしてお送りください。
※封筒を作る際はのりしろをセロハンテープ等でしっかりと貼り合わせてください。



会員募集のお知らせ

『賛助会員』を募集しています。

国及び北海道からの財政的な支援をいただいておりますが、法律の趣旨を踏まえ多様な事業を展開していくために運営基盤の確立が重要であります。

このため、地元北海道はもとより、全国の個人、団体や企業の方々から、幅広くご支援をいただくことが大切であると考えております。

つきましては、このような趣旨をご理解の上、賛助会員としてご入会くださいますようお願い申し上げます。

年会費

■法人・団体／一口2万円

■個人／一口5千円

※各一口以上です。

会員の特典

■民族共生象徴空間(ウポポイ)入場優待券を配布しております。

■アイヌ民族文化財団発行の刊行物等の配布をしております。

(民族共生象徴空間運営事業の刊行物等は含まれません)

入会には申込書が必要となりますので、希望される方は、アイヌ民族文化財団事務局(札幌)にお問い合わせ下さい。

申込書はホームページからもダウンロードできます。

<https://www.ff-ainu.or.jp/web/overview/about/support.html>



会費の用途

■アイヌ文化の普及啓発、情報発信がより促進されるよう、自主事業の充実のために充てられます。

●寄付金税額控除について

当公益財団は、平成25年12月に国から「税額控除に係る証明書」の交付を受けておりますので、所得税を納付している場合、確定申告に必要書類を添付することで、所得税や住民税から一定額が控除されます。

令和4年度「アイヌ語ラジオ講座」テキスト Vol.1

発行年月 令和4年4月

編集・発行 公益財団法人アイヌ民族文化財団